

# ソーラーパネル設置の注意点

画像のように高架下など建物の影になるような場所には設置しないでください。またどうしても設置しなければならない場合は、トルエコやパネルの台数を増やす必要があります。その際は担当営業にご連絡ください。

夏場は、草の伸びによりパネルに影が出来てしまい、発電量が落ちる場合があります。定期的に草刈りを行うようにお願いします。

パネル面が汚れていると発電量が大きく落ちます。土埃や泥、雪、火山灰などで汚れた場合は適宜、拭き取るようにして下さい。

※乾いた布などで拭くとパネル面に傷をつけてしまう恐れがあります。必ず濡らした状態で拭き取して下さい。



影に隠れてしまうのは NG です！



改善前



改善後

## 設置のポイント！

- ・ソーラーパネルは基本南側に向けてください。
- ・パネルが汚れていると発電しない為、定期的に清掃してください。
- ・高架橋や物陰になるような場所には設置できません。
- ・抱き合わせの商品の陰になっていることがあるため、ご注意ください。



上部のクランプを使用してバッテリーを宙づりで設置しないでください。破損の恐れがあります。

バッテリー上部のクランプにソーラーパネルを設置する際は、設置した状態で持ち上げないでください。破損の恐れがあります。

ソーラーパネルの面を傷つけないよう、取り扱いには十分ご注意ください。傷などがあまりにもひどい際には、別途請求させていただく場合がございます。



## 塩ビパイプ付きソーラーパネルを使用する場合

塩ビパイプ付きソーラーパネルでこの設置を行う場合は、追加で自在クランプが2つ必要になります。ソーラーパネルと3m単管を、自在クランプで固定します。自在クランプはできるだけ、ソーラーパネルの幅いっぱいに取り付けてください。ソーラーパネルのフレームが上がる方に、クランプのボルトが向くようにします。向きを逆にすると、ボルトとソーラーパネルが干渉してしまうのでご注意ください。

